

喜多方建設ニュースレター

「喜多方シティレガッタ」に参加しました！

◆喜多方建設事務所は、地域の一員として、地域住民と顔の見える関係を築き、協働で地域づくりを実践することを目的に、管内で開催される様々なイベントへ積極的に参加し、事務所のPRを行っています。

◆今回は、7月27日（土）に開催された「ボートのまち喜多方」を象徴する、「喜多方シティレガッタ」に3艇がエントリーしました。

◆結果、男女混合クラスで悲願の決勝進出を果たすなど、好成績を収めるとともに、参加者との交流を深めました。



競技後の一コマ。3艇、計18名で参加しました。



運も味方して？ 敗者復活戦で堂々の1着。念願の決勝進出を果たした3号機。



台風の影響が懸念されましたが、競技開始直前には晴天となり、県内外から80艇、480名が出場しました。



予選最下位からタイムを縮め、敗者復活戦では3位に食い込んだ初号機。

【コラム】★県営荻野漕艇場(喜多方市高郷町)



・第7回国体の漕艇競技が県内で開催されるのを契機に、昭和25年に開設。
・阿賀川「新郷ダム」(東北電力管理の発電用ダム)のダム湖に位置し、緩やかで波の立たないコースとして、多くの大会に利用されている。

・新郷ダム下流では、サメなどの化石が多く発見されており、特に1980年に発見されたカイクウは、新種として県天然記念物に指定されている。

アイツカサ
カイクウ



前評判が高かったものの、2レースともに5艇中5着と安定した実力を発揮した零号機。



喜多方市では古代文字(漢字)を活かしたまちづくりを行っており、「繫」は喜多方建設事務所を表した古代文字で、地域との繋がりを大切にし、地域の想いを形にする姿をイメージしたものです。

福島県喜多方建設事務所

〒966-0901

福島県喜多方市松山町鳥見山字下天神6番地の3

TEL 0241-24-5707 (企画調査課)

FUKUSHIMA

